

Deep Freeze Cloud Data Igloo サービス 設定書



DEEP FREEZE CLOUD

株式会社ネットワールド

ご注意

この資料の内容は 2026 年 10 月 2 日 現在の情報であり、今後変更になる可能性がありますのでご注意ください。当社にて動作確認をしておりますが、実際の設定、動作に関しては予め動作確認いただいたうえでご利用いただきますようお願い申し上げます。

本資料に記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商号、登録商標または商品名称です。

2026 年 10 月 2 日

目次

目次	2
1. Data Igloo サービスのインストール	3
2. Data Igloo サービスのアンインストール	9

1. Data Igloo サービスのインストール

Data Igloo サービスを有効化するにはポリシーから設定します。本書は、Deep Freeze サービスがすでにインストールされていることを前提とした手順書となります。設定手順は、以下のとおりです。

- 1) Deep Freeze Cloud コンソールへログインします。
- 2) [コンピュータ] から [ポリシー] をクリックし、[ポリシーの管理] をクリックします。



- 3) サービスをインストールするコンピュータが所属しているポリシーの右端にあるコピーをクリックします。



- 4) ポリシーのコピーが作成されます。[ポリシー名] を変更します。左メニューにある [DATA IGLOO] をクリックし [有効化(インストールして、以下の設定を使用する)] を選択します。



5) リダイレクトの設定をします。

デスティネーション(リダイレクト先)のパスは Deep Freeze サービスにて設定した非保護領域(非保護スペースもしくはドライブ)を設定してください。非保護領域を設定していない場合は、既存の Deep Freeze サービスをアンインストールします。その後、非保護領域を設定しポリシーを再適用して Deep Freeze サービスを再インストールしてください。

■フォルダのリダイレクト



1. 以下、設定します。

ソース： リダイレクト元となるパスを設定します

デスティネーション： リダイレクト先となるパスを設定します

2. ソースおよびデスティネーションのフォルダをインストール時に作成する場合は、[■フォルダがない場合、フォルダの作成] のチェックボックスを有効にします。

3. [リダイレクトの追加] をクリックします。

■ユーザープロファイルのリダイレクト



以下、設定します。

〔■ユーザープロファイルのリダイレクトを有効にする〕のチェックボックスを有効にします

※ 個別にユーザーは選択できず、すべてのユーザープロファイルのリダイレクトがされます

デスティネーション： リダイレクト先となるパスを設定します

■レジストリキーのリダイレクト



1. 以下、設定します。

〔■レジストリキーの変更のリダイレクト〕のチェックボックスを有効にしてリダイレクト先のパスを設定します

2. HKEY_LOCAL_MACHINE 配下のレジストリキーのパスを入力します。

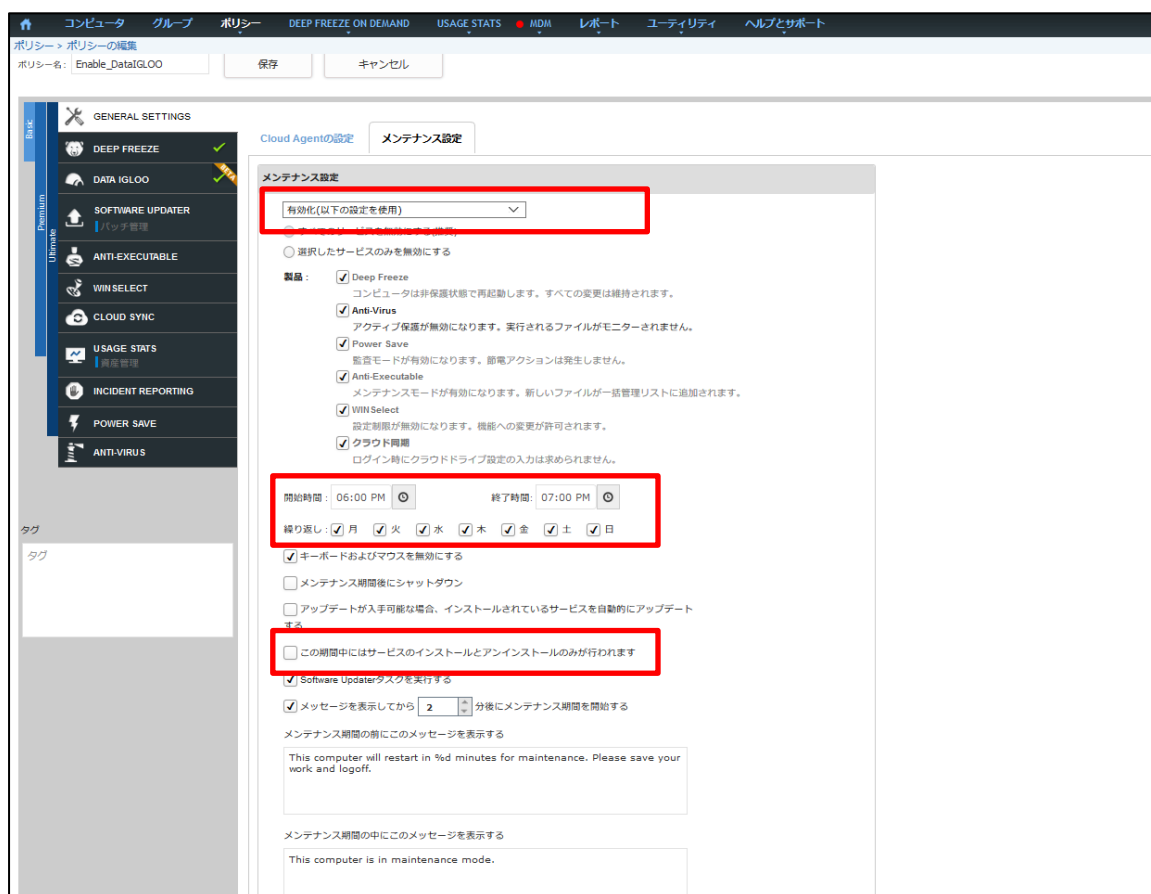
例：HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Google¥Chrome など

3. 〔レジストリキーの追加〕をクリックします。

- 6) リダイレクトの設定は、ポリシー適用したあとではなく【メンテナンス設定】にて設定したメンテナンスのスケジュールが完了したあとに反映されます。

【GENERAL SETTINGS】から【メンテナンス設定】タブをクリックし、以下を設定します。

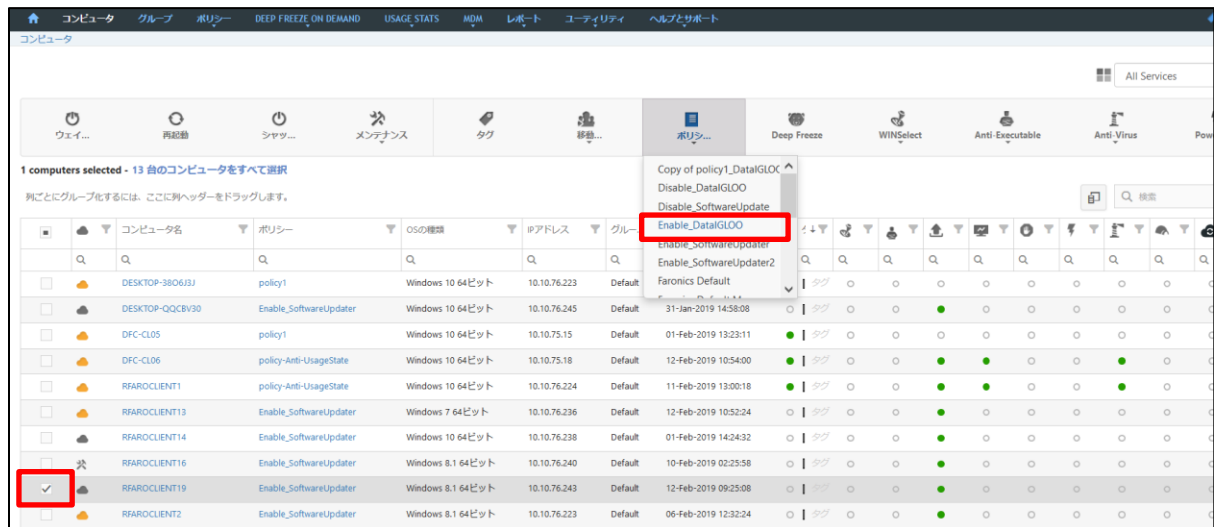
- ・【有効化（以下の設定を使用）】を選択します
- ・【●すべてのサービスを無効にする（推奨）】、スケジュール（開始時刻、終了時刻、繰り返し）が設定されているかご確認ください。
- ・【■この期間中にはサービスのインストールとアンインストールのみが行われます】のチェックボックスは無効化してください。他はデフォルトのままで結構です。



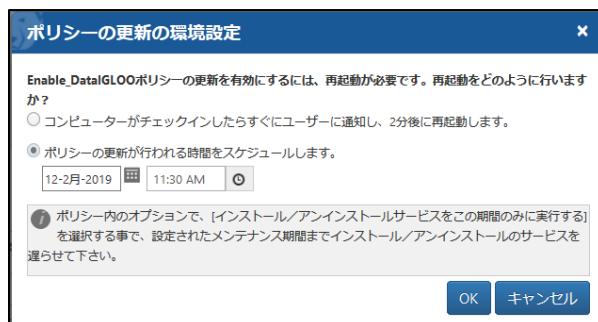
初回のメンテナンス設定が完了したあとに、メンテナンス設定は【無効化】にさせていただくことが可能です。ただし、Software Update サービスをご利用の場合は【有効化】にしたままご利用ください。また新しいコンピュータに Data Igloo サービスを追加したい場合には初回はメンテナンス設定が【有効化】となっているポリシーを適用いただく必要がありますので、ご注意ください。

- 7) 【保存】をクリックします。

- 8) [コンピュータ] からサービスをインストールするコンピューターのチェックボックスを有効にし、[ポリシー] から先ほど作成したポリシーをクリックします。



- 9) [ポリシーの更新の環境設定] 画面が表示されるのでポリシーの更新するスケジュールを設定し、[OK] をクリックします。



- 10) 手順 6) で設定した時間にメンテナンスが実行されて、Data Igloo サービスのリダイレクト設定が完了します。以下はそれぞれのサンプルとなりますので、ご参考ください。

■ ファイルをリダイレクト

C:¥data1 を E:¥data2 ヘリダイレクト設定とした場合、メンテンスが完了したあとに E:¥data2¥data1 ヘリダイレクトされます。



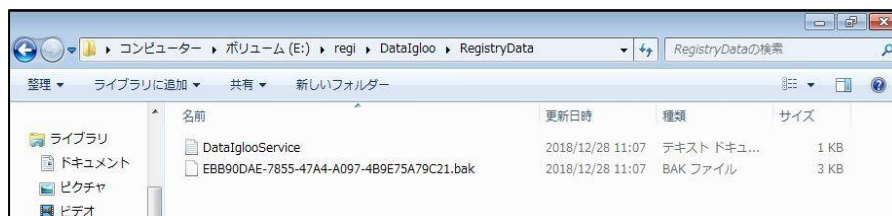
■ ユーザープロファイルのリダイレクト

ユーザープロファイルを E:¥profile ヘリダイレクト設定した場合、メンテンスが完了したあとに E:¥prfile¥Users¥ユーザープロファイル がリダイレクトされます。



■ レジストリキーのリダイレクト

HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Google¥Chrome を E:¥regi リダイレクト設定した場合、メンテンスが完了したあとに E:¥regi¥DataIgloo¥RegistryData にリダイレクトされます。



2. Data Igloo サービスのアンインストール

アンインストールの手順については弊社の TEC-World に関連 FAQ を公開しております。

10310：サービスおよび Cloud Agent のアンインストール手順について

<https://tec-world.networld.co.jp/faq/show/10310>

※ Data Igloo サービスをアンインストールする際にメンテナンス設定は【無効化】してください。

添付されている資料「DFCloud サービス等のアンインストール.pdf」をダウンロードし、「1. サービスからのアンインストール」を参考に作業してください。

以上